

# やまびこ便り

News Letter From Yamabiko

令和8年3月号

朽木公民館／朽木図書サロン

高島市朽木市場792番地

TEL 38-2324 fax 38-3112



祝 結成55周年！ ママさんバレーチーム

『朽木グリーン』



ママさんバレーチーム「朽木グリーン」は昭和45年(1970)に結成し、この度、結成55周年を迎えました！(スゴ～イ！)

このことを記念して、1月18日に初代から現役までの歴代のチームメンバーが大集合しました！(スゴ～イ×2！)

若きは27歳から、最高齢はもうすぐ90歳！(スゴ～イ×3！)

ボールを持ったら自然と身体が動きだす先輩方からパワーを頂き、笑顔あふれる1日になりました。

過疎地域でありながらも、半世紀を超えて続く素晴らしいチームがあること、その一員であることを誇らしく思える機会となりました。やっぱりバレーボールって最高！！(生涯スポーツバンザイ！！) ※発起人メッセージを掲載させて頂きました。



## 参加者コメント

55年もの間、メンバーが代わってもチームをつないでくれたこと、そして、世代を超えてこの日集えたことに感謝。とても懐かしく、とても楽しい交流会でした。やっぱりバレーボールはいいね！

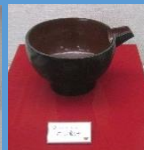
交流会の開催がなかったら、元メンバーの皆さんともなかなか会えなかっただろうし、バレーボールに触ることもなかったと思います。下手くそやったけどバレーしてて楽しかったし、改めて色んなこと思い出させてもらえる良い機会でした！

大先輩方の元気に驚かされ、加えて足元の歴史すら感じるバレーシューズに、感動しました。コートに入ってみると、自然と構え体制、前後ろと、身体が動くのは、自分でも笑えてきました。何十年ぶりかな？ とても楽しかったです！



青少年育成学区民会議取組事業  
令和7年度最優秀作品  
今月の家族ふれあい三行詩

## ロビー展示物紹介！「朽木の木地屋道具と製品」



朽木には昔、豊かな山林資源を使って椀や盆を作る「木地屋(きじや)」や「杓子屋(しゃくしや)」「塗師屋(ぬしや)」とよばれる人たちが住んでいました。彼らのつくる製品は江戸時代には朽木の特産品となり、参勤交代の手土産にも使われました。

明治以後、木地屋文化が衰退する中で、その調査研究を行い広く世に伝えたのが、高島市出身の民俗学者橋本鉄男氏でした。その結果、「朽木の木地屋道具と製品」は県の文化財に指定され、現在やまびこ館ロビーで一部が展示されています。また、3/17(火)からは琵琶湖博物館の「橋本鉄男が見た近江」展で特別展示されます。

やまびこ館にお越しの節は、朽木の貴重な文化財をご覧下さい。お待ちしております！

学びと交流の拠点 大人も子どもも公民館に行こう！

夕食後母と並んで皿洗い  
朽木中3年 田中真次郎さん